

# 主な学校感染症一覧

## ●出席停止となる感染症

\*下の一覧にあげた病気は、出席停止となる感染症です。かかったら学校に報告し、医師の許可があるまで登校できません。

### <第1種学校感染症>

病名	出席停止期間
エボラ出血症 クリミア・コンゴ出血熱 ペスト マールブルグ病 ラッサ熱 痘そう 南米出血熱 急性灰白随炎 ジフテリア 重症急性呼吸器症候群 鳥インフルエンザ	治癒するまで

### <第2種学校感染症>

病名	出席停止期間	主な症状	侵入経路	潜伏期間	伝染期間	予防方法	好発季節
インフルエンザ (除鳥インフルエンザ)	発症した後5日を経過し、かつ 解熱後2日を経過するまで	急な発熱、頭痛、咽頭痛 全身倦怠感、嘔吐、下痢	飛沫感染	1~2日	発病後 3~4日	うがい、手洗い。 マスク。予防接種	冬 12~3月
百日咳	特有の咳が消失するまで又は 5日間の適正な抗菌性物質製 剤による治療が終了するまで	のどの発赤 独特な咳	飛沫感染	6~15日	発病後 28日	予防接種	夏
麻疹(はしか)	解熱後3日を経過するまで	高熱・発疹	飛沫感染	10~12日	発疹の5日前~後4日間	予防接種	冬~春
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫張 が発現した後5日を経過し、かつ、 全身状態が良好になるまで	耳下腺の腫脹	飛沫感染	14~24日	発疹7日前 ~発疹後9日間	予防接種	冬~春
風疹 (3日ばしか)	発疹が消失するまで	バラ紅色の発疹 リンパ節の腫脹	飛沫感染	14~21日	発疹の7日前 ~後7日間	予防接種	春~夏
水痘 (みずぼうそう)	すべての発疹が 痂皮化するまで	紅斑、丘疹、水疱、膿疱、 痂皮の順に進行する発疹	飛沫感染 直接感染	11~20日	発疹の1日前 ~後6~7日間	ワクチン	冬~春
咽頭結膜熱 (プール熱)	主要症状消退後 2日を経過するまで	発熱 咽頭炎、結膜炎	飛沫感染 結膜接触	5~7日	発病後 2~3週間	水泳後、流水で洗 う。水泳禁止。	夏~秋
結核	病状により学校医等によって 感染のおそれがないと認めら れるまで	肺に病変を起こすことの多 い全身性感染症	飛沫感染	1~2ヶ月		BCG接種、X線に よる早期発見	なし
髄膜炎菌性 髄膜炎							

### <第3種学校感染症>・・・他に、コレラ・細菌性赤痢・腸チフス・パラチフスがあります。

腸管出血性 大腸菌感染症	病状により学校医等によ って感染のおそれがないと 認められるまで	激しい腹痛、下痢、血便	経口感染	4~8日		トイレ消毒、食品 の加熱。手洗い。	春~夏 5月頃
流行性角結膜炎		涙、目やに、異物感 結膜の充血	結膜接触 汚染物	1週間 以上	発病後 2~3週間	水泳禁止。手洗い。 タオルの共用しない。	春~夏
急性出血性 角結膜炎		充血、出血	結膜接触 汚染物	24~ 36時間	発病後 5~7日間	水泳禁止。手洗い。 タオルの共用しない。	夏

### <その他の学校感染症> \*上記の伝染病には属しませんが、学校判断として出席停止扱いとするもの。

病名	登校基準	主な症状	侵入経路	潜伏期間	伝染期間	予防方法	好発季節
溶連菌感染症	治療後24時間経て、全身 状態がよければ登校可能。	扁桃炎などの上気道感染症、 皮膚感染症など多彩な症状	飛沫感染	2~4日	治療開始 後24時間	うがい、手洗い。	
ウイルス性 肝炎	A型 肝炎	発病初期を過ぎれば感染力 は低下する。	経口感染 二次感染	4~7週間	発病初期	手洗い。 なまものはさける。	
	B・C型 肝炎	出席停止の必要はない。	血液感染	40~180日		血液にふれない。	
手足口病	発熱や口腔の水疱・潰瘍の ある間は感染する。解熱し て元気になれば登校可能。	発熱、口腔・咽頭に痛みを伴 う水疱・潰瘍、手・足の末端 や背部に発疹・水疱	飛沫感染	2~7日	症状の ある間	手洗い。 おむつと保育者の 手の消毒。	夏
伝染性紅斑 (リンゴ病)	発病に気づいたときは感染 力はない。	頬の紅斑 手足伸側にレース状紅斑	飛沫感染	17~18日	発疹の1~2 週間前の数日間		冬~春
ヘルパンギーナ	感染は発症後2~3日。解 熱して元気なら登校可能。	突然の発熱 咽頭の発疹・水疱・潰瘍	飛沫感染	2~7日	発病後 2~3日間	外出をさける。	夏
マイコプラズマ 感染症	急性期が終わり、症状が改 善すれば登校可能。	ひどいしつこい咳	飛沫感染	2~3週間	急性期	マスクをする。	
流行性嘔吐下痢症 (感染性胃腸炎)	症状が回復し全身状態が よくなれば登校可能。	突然の嘔吐・下痢 便が白くなることもある	経口感染 飛沫感染	1~3日	症状が ある間		冬

## ●出席停止でない感染症

\*下の一覧にあげた病気は、出席停止の必要はありません。登校しながらの治療が可能です。

アタマジラミ	出席停止の必要はない。	頭のかゆみ		1ヶ月 程度		タオル・くしの 共用をしない。	
ミズイボ (伝染性軟属腫)	出席停止、水遊びの禁止の 必要はない。	体幹・四肢に生じる半球状に 隆起し、中心が凹んだいぼ	直接感染 間接感染			ビート板・タオル の共用をしない。	
伝染性膿痂疹 (とびひ)	出席停止の必要はない。	紅斑、膿水疱、びらん、痂皮 をつくる皮膚感染症	接触感染	2~10日		水泳禁止。 皮膚に触れない。	夏